

空き状況状態表示プログラム

仕様

- `getSchedule`関数
引数を(`$year`,`$month`)とし、その年の月の休業日を返す。休業日は、あらかじめ配列を用意する。
- `getReserve`関数 引数を(`$year`,`$month`)とし、予約が入っている日を返す。今回のプログラムの予約日は、あらかじめ配列で設定する。
- `Available`関数 引数を(`$year`,`$month`)とし、休業日と予約日を除いた日(予約可能な日)を返す。

結果として、引数をプルダウン入力し、その年のその月の休業日、予約済みの日、予約可能な日を入力させることが出来る。

コーディング規約

- クラス名
`StudlyCaps`（単語の先頭を大文字にして、空白は無し）という書き方で命名する。
- クラス定数名
全て大文字で、単語の区切りをアンダースコアにして命名する。
- メソッド名 `camelCase` 最初の単語の先頭は小文字で、次からの単語の先頭は全て大文字にして、(空白は無し) という書き方で命名する。
- インデント
4つのスペースを使用する。